

令和4年10月7日

市政記者各位

視覚障がいや聴覚障がいがある方のコミュニケーションの負担を軽減します
障がい者窓口へのコミュニケーション支援アプリ導入
のお知らせ

見えづらい、聞こえづらいといった障がいのある方が、区役所などの窓口で書類の確認や会話が円滑に行えるように、コミュニケーション支援アプリを搭載したタブレットを、区役所及び出張所の障がい者窓口へ配置いたします。

これにより、視覚障がいや聴覚障がいのある方の窓口での負担を軽くし、より円滑に窓口での相談や手続きが行えるようになります。

1 サービス開始

令和4年10月14日（金）

2 対象者

視覚障がいや聴覚障がい等により、見え方や聞こえ方に配慮が必要な方

3 利用できる窓口

各区福祉・介護保険課
各出張所

4 利用できる時間

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時まで
※祝休日・年末年始は除く

5 利用料

無料

6 利用方法

職員に見え方や、聞こえ方の状況や希望のコミュニケーションの手段をお伝えください。
（例：「小さい文字が見えづらい」「音が聞こえづらいので文字で伝えてほしい」など）

7 利用アプリケーション

視覚支援：「明るく大きく」（文字の大きさ、鮮明さ、色覚等を調整し文字などを見やすくする）
聴覚支援：「こえとら」（声を文字に変換し画面に表示させ会話ができる）



【問い合わせ先】

福祉局障がい者部障がい者支援課

山田・藤村

電話 711-4985（内線 2084）

コミュニケーション支援アプリ導入について

～記者の皆様への説明を 10 月 17 日（月）に実施します～

令和 4 年 10 月 14 日（金）から各福祉・介護保険課、各出張所で利用するコミュニケーション支援アプリの利用の様子を記者の皆様にご覧いただける機会を下記のとおり準備いたしましたので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

記

- 1 日時：令和 4 年 10 月 17 日（月） 12：15～
※同日 11 時から博多区役所 1 階で実施いたします Beyond バリア プロジェクト（分身ロボット OriHime）の取材も併せてよろしくようお願いいたします。
- 2 場所：博多区役所 4 階 4-1 会議室
博多区博多駅前 2-8-1
- 3 取材いただける内容：アプリを利用して市民対応をしている様子のデモンストレーション
- 4 その他
 - ・会議室は 12 時 00 分から入室いただけます。
 - ・取材の際は、貴社腕章及びマスクの着用をお願いいたします。
 - ・区役所内での許可のない場所での撮影はできません。
 - ・撮影および質疑応答は 13 時 00 分までとさせていただきます。
 - ・感染症拡大防止のため、ご来場前に各自検温を実施いただき、37.5 度以上の発熱や体調不良のある場合は、ご来場をお控えください。
 - ・Beyond バリア プロジェクト（分身ロボット OriHime）についてのお問い合わせは 障がい者部 障がい企画課 電話 711-4247（内線 2115）までお願いいたします。

【問い合わせ先】

福祉局障がい者部障がい者支援課

山田・藤村

電話 711-4985（内線 2084）